

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営基本方針

生活者の生活の質の向上に貢献する価値の創造を目指し、特定地域や分野で能力を発揮できる専門商社となること

売上高総利益率
4%以上

自己資本比率
11.6%

2 中長期の経営戦略

1. 利益率向上と安定確保

加熱加工品充実強化、中国市場開拓、三国間取引を通じた商品提供により、食肉原料多売から専門の商品取扱ヘシフト

2. リスク分散・回避

相場変動や商品リスク分散のため、実需に見合う取引を行い、機動的に商機対応できる仕組み構築

3. 資金投入体制の構築

商品仕入・販売管理を徹底し、必要部門への機動的資金投入体制を整備

4. 純資産の部改善

純資産が9億93百万円の現状から、想定外リスク対応のため貸借対照表の純資産強化に注力

3 対処すべき課題

① 事業上の課題

- ・新規販路拡大、新規商品開発で商品構成力向上、資金効率・利益率重視で品目取捨選択
- ・農産品取扱拡充、外食産業海外出店サポート拡充による安定利益確保
- ・国産鶏肉など国内取引拡大で安定利益確保を目指す

② 新規事業推進

- ・第三者割当増資で越境EC、中国現地法人事業推進
- ・ラーメンブランド海外展開で収益事業拡大

③ 財務基盤強化

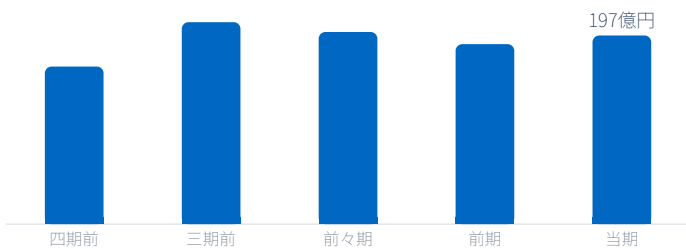
- ・自己資本比率11.6%から段階的改善、自己資本比率向上を目指す
- ・金融機関からの間接金融依存低減、業績積上げで財務基盤盤石化

面接で使えるポイント

- ・畜産物中心から加熱加工品充実など、単なる販売量ではなく利益率向上と専門商社化への転換戦略
- ・中国市場開拓や越境EC、ラーメンブランド海外展開など、第三者割当増資を活用した新規事業推進
- ・自己資本比率11.6%から盤石な財務基盤構築を目指し、量より質の資金効率重視経営へのシフト

証券コード 9941

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
35点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 35.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
509万円

卸売業内 251位/282社

平均年齢
45.0歳

卸売業内 66位/283社

平均勤続
12.0年

卸売業内 193位/282社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 太洋物産(株)【9941】：決算情報

